

## 将来への志をたてる 15 という節目 凛とした表情で立志式を迎える



Town Topics

2/10

川俣立志式が、川俣中学校 2 年生 115 名、山木屋中学校 2 年生 6 名を対象に行われました。今年で 9 回目を迎えた川俣立志式は、数え年 15 歳という一つの節目を迎えた中学 2 年生が、将来に向けた志を立て、若者としての誇りと責任を自覚することを目的に行ってています。立志証書を受け取った生徒の凛

とした表情からは、力強さを感じられ、澄んだ瞳には、これから歩んでいくであろう未来が輝いているように見えました。今後、心身ともにますます成長していくみなさんですが、これからも挑戦を忘れずに、自分の胸に抱く大きな夢に向かって突き進んでください。みなさんの活躍を心から期待しています！



△川俣中学校立志式(左/上)  
山木屋中学校立志式(下)

## 大切なことは、小さな気持ちの積み重ね エコキャップで環境美化を！

富田小学校では、ペットボトルのキャップを集め、発展途上国にワクチンを送る「エコキャップ運動」を平成 24 年度から行っています。これまで集めたエコキャップの重量は、2.5 トンを超えました。今回、継続的な努力が認められ、環境美化教育優良校等表彰を受けました。みなさんもキャップは捨てないで、ぜひ、富田小学校にお持ちくださいね。



Town Topics  
1/29

捨てればゴミ、集めればワクチン！

Town Topics

1/22



にがいけど、おいしい感じだなあ～

## 毎年恒例、川俣南幼稚園でお茶会を開催 ほっこり、お抹茶タイムですよ。

川俣南幼稚園の年長組を対象にしたお茶会が、今年も行われました。このお茶会は、日本の礼儀作法や伝統文化を子どもたちに伝えたいと、大綱木の安田チヨ子さんらを講師に迎え行っているものです。今年は、年長さん 9 名がお抹茶の味を楽しみました。「う～、にがい」「僕はおいしいよ」など、子どもたちの反応は様々でしたが、日本らしさを感じる良い体験になったようです。みなさん、お抹茶の味、忘れないでね。



近畿大学ハウスから新しい可能性が生まれる

## アンスリウムという南米の花

小島地区にある近畿大学のハウスでは、現在、「アンスリウム」という花が育てられています。2014年8月から実験的に育成が始まり、川俣町でも高品質な花が採れることがわかりました。国産品は市場で1本100円以上で取り引きされていますが、現在、国内で使われているほとんどが台湾からの輸入品です。今後、近畿大学の技術を地区のみなさんが引き継ぎ、町の新たな特産品として、全国に発信していく予定です。



ハウス管理者の高橋佑吉さん 「みんなで頑張りましょう！」



熱戦です！ あっ！ どっちが勝った！？

## 特別警ら隊員（秋田、京都、福井、高知など）に感謝 全国の警察官に感謝のそばを…

紺野希予司さん（山木屋）ら有志11名が、全国から福島署川俣分庁舎に派遣されている警察官に、日ごろの感謝を伝えようと、そばのふるまいを行いました。紺野さんは、朝4時から手打ち十割そば約120食、天ぷら、川俣シャモを使ったスープを準備し、お昼に、感謝の気持ちを込めた温かいそばをふるまいました。参加した警察官からは「空気は冷たいが、心があたたまったく。一層頑張ります」などの声が聞かれました。



パトロールおつかれさまです！



ていやあっ！ 僕がみんなを守るんだ！

## こわ〜い鬼にも負けません！ どんな鬼がいるのかな？

2/3

節分の日、川俣幼稚園にも鬼がやってきました。子どもたちは、突然の鬼の登場に、一瞬悲鳴をあげていましたが、勇敢な男の子たちが、紙で作った豆を鬼めがけて投げて、立派に鬼を退治していました。子どもたちの心の中には、泣き虫鬼や怒りんぼ鬼、朝寝坊鬼など、たくさんの鬼がひそでいるそうです。でも、みんな、がんばりやさんだから大丈夫！ すぐに心の鬼も退治できるはずだよ。